

(2) 人権に関する市民意識調査（同和問題）について

（提案理由）

平成24年7月6日開催の第2回深谷市同和対策事業審議会で、各委員からの意見・要望等を踏まえ、事務局修正（案）を作成したので、再度審議をお願いするものです。

《調査票 次ページ》

＝アンケート調査票＝

人権に関する市民意識調査

日頃より、市政に対してご理解、ご協力を賜り深く感謝いたします。

深谷市では、「お互いの人権を尊重し合える市民生活の実現」を目指し、様々な事業を推進しています。

この度、今後の人権教育・啓発施策の参考として、人権に関する市民の意識調査を実施することになりました。この調査は、満 20 歳以上の市民を対象として、3,000 名を無作為にお選びし、アンケートにお答えいただくものです。

なお、調査結果は、すべて統計的に処理され、調査目的以外に使用することはありませんので、個人のお名前や回答内容が外部にもれることはございません。

ご多忙のところ大変恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、アンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

平成 24 年 10 月

深 谷 市

★アンケートご記入に際してのお願いです。

- 1 アンケートには、必ずあて名のご本人がお答えください。ご本人による記入が難しい場合は、ご家族の方等がご本人から聞き取って代筆してください。
- 2 お答えは、特に説明のない限り、あてはまる番号を○で囲んでください。もし、間違えて記入した場合は、その番号に×をつけて訂正してください。
また、「その他」を選ばれた場合には、() 内になるべく具体的にその内容をご記入ください。なお、設問によっては、一部の方にお答えいただく質問もございますが、その場合は、「・・・とお答えの方は」といったご案内に沿ってお答えください。
- 3 ご記入がすみましたら、誠に恐縮ですが、調査用紙だけを同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、11月●日（●）までにお近くのポストにご投函ください。
- 4 ご記入上の不明な点等についての問合せは、下記までお願いいたします。

連絡先・・・深谷市企画財政部人権政策課

電話 048-574-6643（直通）

Fax 048-574-6665

E-mail: jinken@city.fukaya.saitama.jp

問合せ時間

土日・祝日を除く 9:00～17:00

同和問題についておたずねします

問① あなたは、同和問題について初めて知ったきっかけは、次のうち何からですか。

(○は1つ)

- 1 家族（祖父母、父母、兄弟等）から聞いた
- 2 親戚の人から聞いた
- 3 近所の人から聞いた
- 4 職場の人から聞いた
- 5 友だちから聞いた
- 6 学校の授業で教わった
- 7 テレビやラジオ、新聞、本などで知った
- 8 同和問題の講習会や研修会で知った
- 9 深谷市の広報紙やホームページ、冊子などで知った
- 10 インターネットの書き込みなどで知った
- 11 同和問題は知っているが、きっかけは覚えていない
- 12 その他（具体的に： _____)
- 13 同和問題を知らない

問② あなたは、深谷市として定めました「深谷市における今後の同和対策事業について 基本方針」（深谷市議会議員全員協議会に平成24年2月10日に報告）を知っていますか。

1 知っている 2 知らない →「2 知らない」とお答えの方は問④へお進みください。



「1 知っている」とお答えの方に引き続きおたずねします。

問③ 知っているとお答えした方におたずねします。

あなたは、この基本方針についてどこで知りましたか。（○は1つ）

- 1 広報ふかや4月号から
- 2 深谷市のホームページから
- 3 市役所、総合支所、公民館のマガジンラックから
- 4 講演会・研修会に参加して
- 5 家族（祖父母、父母、兄弟等）から聞いた
- 6 友だちから聞いた
- 7 その他（具体的に： _____)

問④ あなたは、この基本方針で、「同和問題に関わる「特別措置法」が失効（終了）し、10年の節目を迎えることにより、今後は同和問題を様々な人権課題の一つとして人権行政・教育の中で進める」としていますが、どう思いますか。（○は1つ）

- 1 基本方針のとおりでよい
- 2 今後も同和問題を中心に同和教育を進めてほしい
- 3 1.2 どちらでもよい
- 4 終わりにしてほしい
- 5 その他（具体的に： _____)
- 6 わからない

人権に関する市民意識調査について

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

この調査は、人権に関する市民の意識についての現状を把握し、「お互いの人権を尊重し合える市民生活の実現」を目指し、今後の人権教育・啓発施策の参考とする。

(2) 調査の設計

- ・ 調査地域 深谷市全域
- ・ 調査対象 市内在住満20歳以上の男女
(20歳代から80歳代以上、世代人口割で比例配分)
- ・ 標本数 3,000人
- ・ 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出法
- ・ 調査方法 郵送調査(郵送配布、無記名郵送回収)
- ・ 調査期間 平成24年10月下旬～11月中旬

(3) 調査項目(概要)

1. 人権全般の意識
2. 女性の人権
3. 子どもの人権
4. 高齢者の人権
5. 障害者の人権
6. 同和問題
7. アイヌの人々の人権
8. 外国人の人権
9. HIV(エイズウイルス)感染者の人権
10. ハンセン病患者等の人権
11. 犯罪被害者やその家族の人権
12. 刑を終えて出所した人の人権
13. 性同一性障害者、性的指向の異なる人の人権
14. インターネットに関する人権
15. プライバシーに関する人権
16. ホームレスに関する人権
17. 拉致問題
18. 災害時における人権への配慮
19. 身近な人権
20. 深谷市の人権に関する取組

(4) 集計方法

- ・ 全体集計
- ・ 男女別集計
- ・ 世代別集計
- ・ クロス集計